

1 趣 旨

平成 28 年 5 月に本県において開催された先進 7 カ国(G7) 富山環境大臣会合において、「富山物質循環フレームワーク」が採択され、この中で、食品ロス・食品廃棄物の削減促進、食品廃棄物の効果的なリサイクルなどの取組みを着実に実施していくこととされた。

これを受けて設置した有識者や関係団体の代表等で構成する「富山県食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議」を核とし、県民総参加の運動(とやま食ロスゼロ作戦)を展開する。

2 事業概要

(1) フードバンク活動促進事業 1,600 千円

食品関連事業者から発生する未利用食品の有効活用を促進するため、提供事業者の確保に向けた普及啓発やマッチングの推進を通じて、県内のフードバンク活動の拡大・定着を図る。

(2) 商慣習見直し推進のための事業者向け研修会の開催 300 千円

食品流通段階における食品ロスを削減するための取組みを拡大するために、事業者向けの実務研修会を開催する。

(3) 「食べきり 3015」推進・「食べきりサイズメニュー」の導入 1,100 千円

飲食店での「食べきり 3015」運動の取組みと食べきりを推進するため、ポスターや三角柱等の啓発資材の設置、お客への運動の呼びかけ、食事量を選択・調節可能なメニューの導入を飲食店に依頼し、全県的な運動の普及と「食べきりサイズメニュー」の導入促進を図る。

(4) 期限間近商品の優先購入促進キャンペーンの実施 1,278 千円

県内小売店で消費者に期限の近接した商品を優先的に購入することを啓発するポスターやのぼりを掲示する。

(5) 食品ロス・食品廃棄物削減に関する WEB サイトの管理 630 千円

食品ロス等関連情報を一元的に集約、発信する Web サイトの管理を行う。

(6) 県民会議等の開催等 2,222 千円

食品ロス等削減県民運動を着実に実行するため、県民会議や商慣習検討専門部会等の会議を開催する。また、食品ロス削減に顕著な功績がある者に対し、表彰を行う。